

一般国道 175 号神出バイパス 宝勢南橋（仮称）新設に伴う占有物件の添架希望の公募について

令和 8 年 10 月 5 日
兵庫国道事務所

兵庫国道事務所では、一般国道 175 号神出バイパス 宝勢南橋（仮称）の新設を、下記のとおり計画しています。

当該橋梁に占有物件の添架を希望する占有企業者は、別紙様式に必要事項を記入の上、下記受付期間内に当事務所計画課まで提出してください。

なお、添架を希望した占有企業者については、当事務所担当課と添架方法等について協議の上、別途「添架申請計画書」を提出していただきます。

また、添架物件の重量により、負担金の納入が必要となる場合もあります。

工事の内容、手続き等の詳細については、下記までご連絡ください。

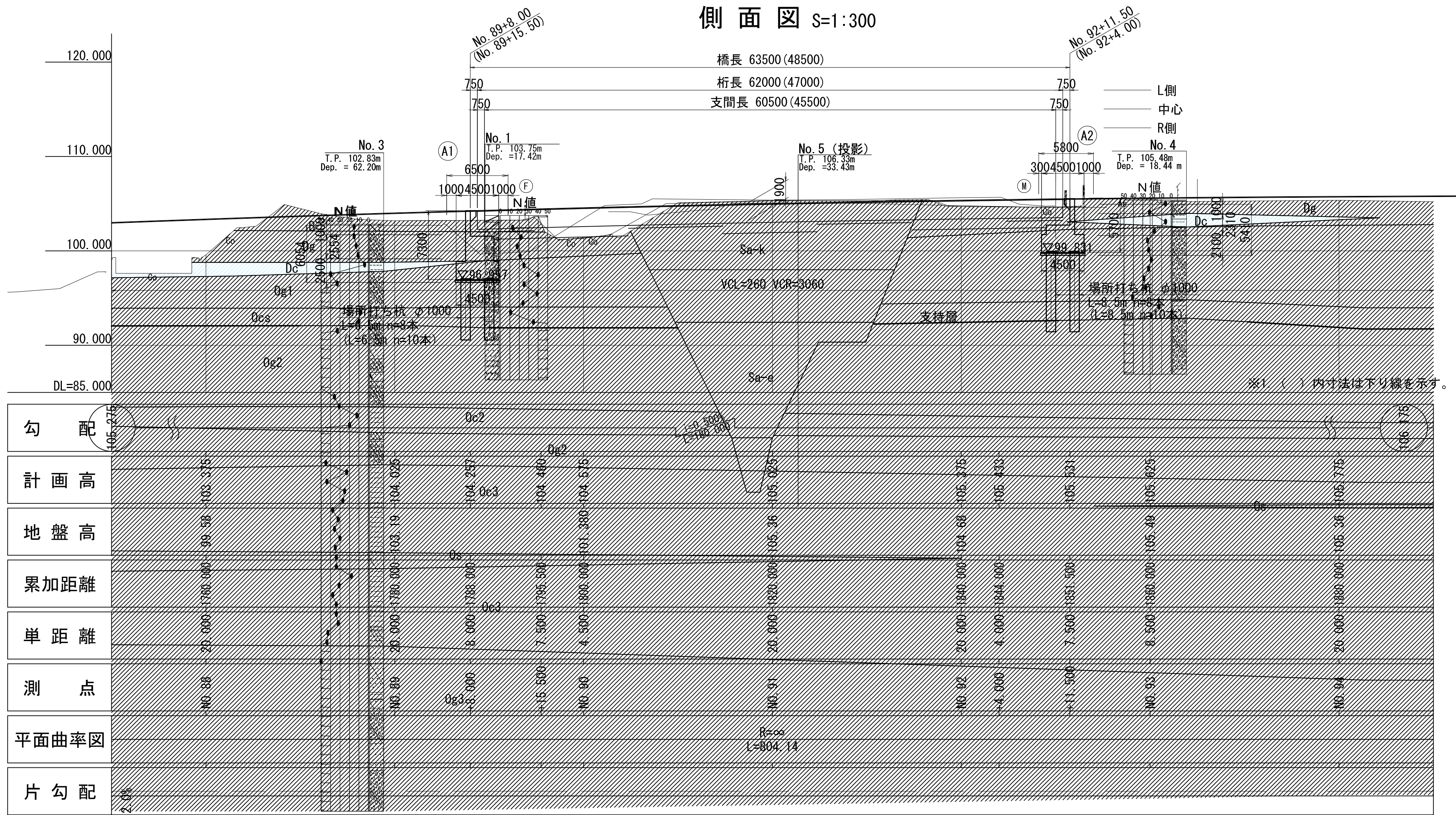
記

1. 場 所 一般国道 175 号神出バイパス 神戸市西区神出町田井地先
2. 名 称 宝勢南橋（仮称）
3. 橋 長 上り線 : 約 63.5m
上り線 : 約 48.5m
4. 桁 構 造 鋼単純鋼床版箱桁橋
5. 構 造 別添図のとおり
6. 工 事 の 時 期 未定
7. 受 付 期 間 令和 8 年 10 月 5 日（月）～令和 8 年 11 月 6 日（金）まで
8. 提出・問い合わせ先
〒650-0042
神戸市中央区波止場町 3 番 11 号
兵庫国道事務所 計画課 担当：藤
TEL (078) 334-1600

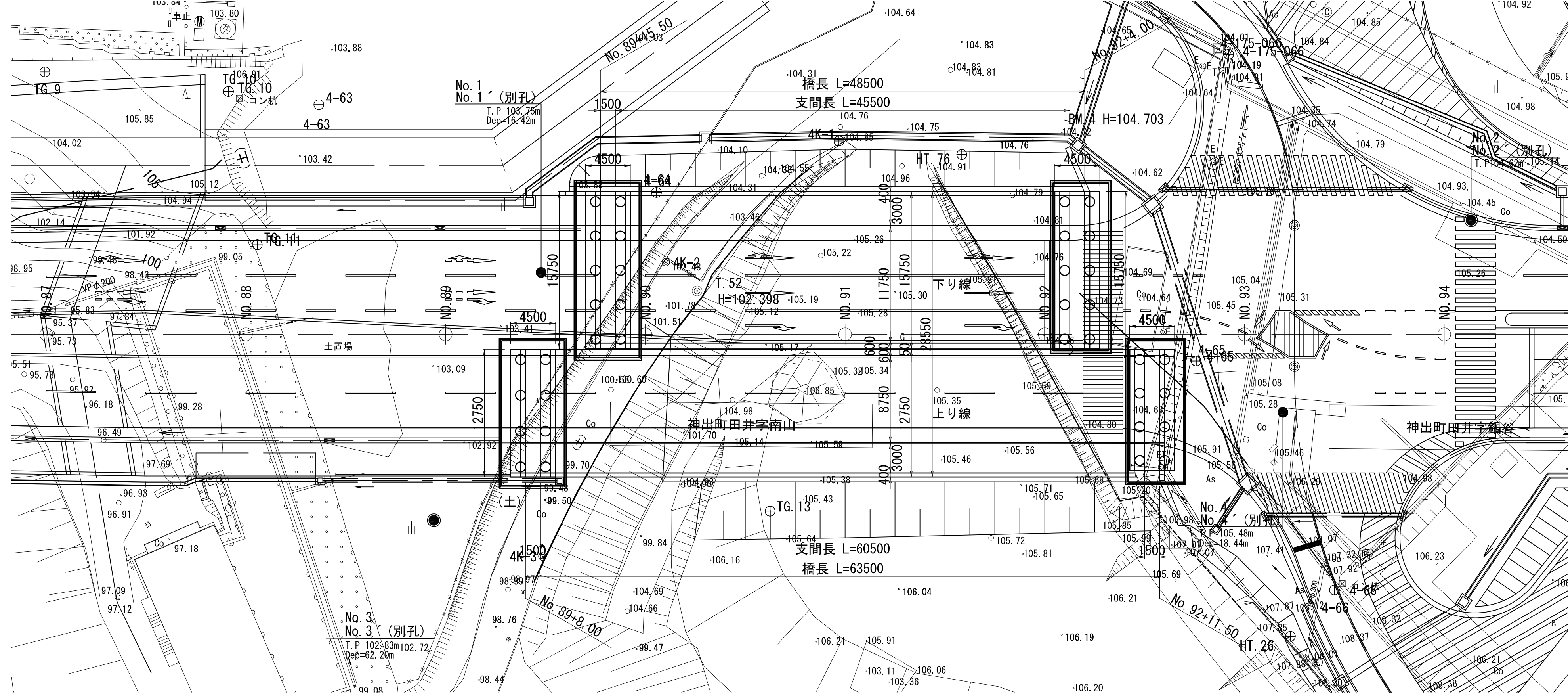
以 上

橋 梁 一 般 図 (鋼床版箱桁橋) (その1)

側 面 図 S=1:300



平 面 図 S=1:300



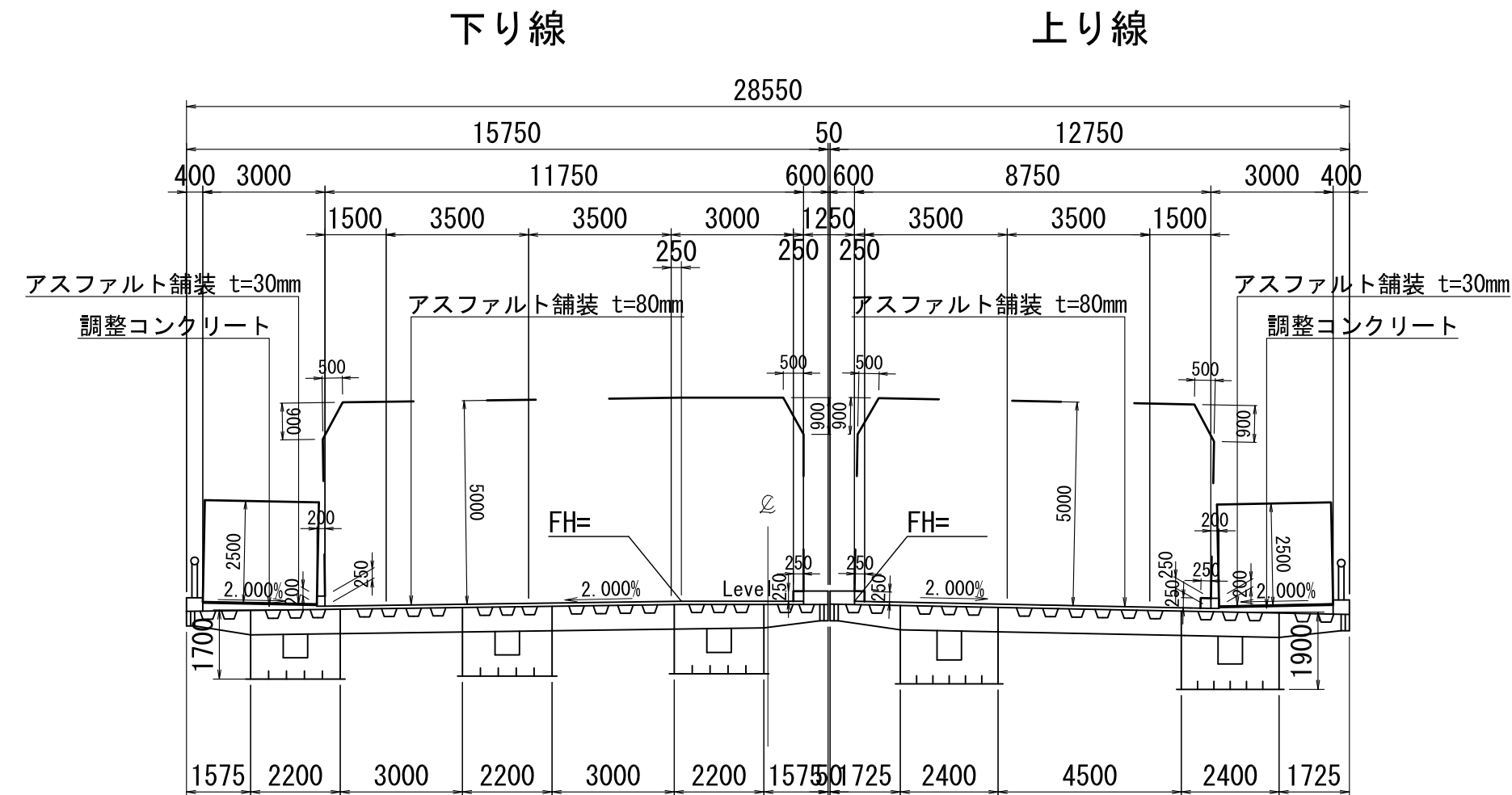
設計条件

基本条件	路線名	国道175号 神出バイパス
	架橋位置	兵庫県神戸市西区神出町井地先
	橋梁名	未定
道路幾何条件	設計年月日	令和8年3月
	道路規格	第3種 第1級
	設計速度	V=80km/h
	計画交通量	24,600台/日 (大型車計画交通量: 1,887台/日・1方向)
	平面線形	R=∞
	縦断線形	i=5.500%~0.500%上り (縦断曲線区間)
橋梁基本条件	横断線形	車道:i=2.000% (拌み勾配), 歩道:i=2.000%
	斜 角	θ=90° 00' 00"
	幅 員	全幅 W=28.550m, 有効幅員 W=27.750m (下り線 15.750m, 上り線 12.750m)
	橋 長	上り線 63.500m, 下り線48.500m
	桁 長	上り線 62.000m, 下り線47.000m
	支 間 長	上り線 60.500m, 下り線45.500m
	橋梁形式	上部工形式 鋼単純鋼床版箱桁橋 下部工形式 橋台:逆T式橋台 基礎工形式 橋台:場所打ち杭φ1000
	塩害区分とその対策	塩害影響地域に該当しない
	耐荷性能	耐荷性能2
	支承形式	A1:固定, A2:可動
耐震設計条件	高欄形式	たわみ性防護欄 B種
	伸縮装置形式	詳細設計にて検討
	橋の重要度区分	B種の橋
	地域別補正係数	A2地域 (Cz=1.00, C I z=1.00, C II z=1.00)
	地盤種別	II種地盤
	設計水平震度	レベル1 kh kh=0.25 レベル2 (I) k I h — レベル2 (II) k II h —
	支点条件	橋軸方向 A1:固定, A2:可動 直角方向 A1:固定, A2:固定
	シ 落 ス 橋 テ 防 ム 止	橋軸方向 桁かり長 : 全ての支点部にて確保 落橋防止構造: 設置しない (省略規定に該当) 直角方向 桁かり長 : 全ての支点部にて確保 回転方向 横変位拘束構造: 設置しない (省略規定に該当)
	設計概要	上部工設計手法 平面骨組格子解析 下部工設計手法 梁理論 耐震設計手法 — 構造設計上の配慮 桁かり長を確保
	荷重条件	活 荷 重 B活荷重 死 荷 重 鉄筋コンクリート: 24.5kN/m ³ , アスファルト舗装: 22.5kN/m ³ 舗 装 厚 アスファルト舗装 車道: t=80mm, 歩道: t=40mm 遮音壁等 防護欄: 0.6kN/m, 落下物防止柵: 1.38kN/m 特殊荷重 横断防止柵 (中央帯): 0.6kN/m
地盤条件	地形条件	平坦地盤、産業廃棄物処分場を横過
	地質条件	シルト質砂礫層を主体とした地盤である。 GL-12~13m付近に支持層「Og2層」がある。
	支持地盤条件	Og2層
	液状化・流動化	液状化の有無 液状化層 (FL値) —
材料条件	コンクリート	上部工 — 下部工 σ _{ck} =24N/mm ² 基礎工 σ _{ck} =24N/mm ²
	鋼 材	SS400, SM400, SM490
	鉄 筋	上部工 SD345 下部工 SD345 基礎工 SD345
	施工条件	上部工施工 下り線: 手延式送りし架設、上り線: 橋取り架設 下部工施工・仮設工法 鋼矢板土留
維持管理条件	点検・修繕方法	上下線分離構造のため全面通行規制は行わない (片側通行規制)
	検査路設置位置	桁下地盤高と橋座面・上部工までの高低差が小さいため検査路は設置しない
	点検方法	梯子等
	上部工留意事項	詳細設計にて検討
	下部工留意事項	詳細設計にて検討
適用示方書	付属物留意事項	詳細設計にて検討
	背面アブローチ部留意事項	詳細設計にて検討
適用示方書	耐久性の配慮	有害物質・ガスに配慮した対策を詳細設計にて検討
	適用示方書	道路標示方書・同解説 I ~ V、平成29年11月 (日本道路協会) 設計便覧 (案) 平成24年4月 (近畿地方整備局)

工 事 名	橋梁一般図 (鋼床版箱桁橋) (その1)
図 面 名	橋梁一般図 (鋼床版箱桁橋) (その1)
縮 尺	図示 図面番号 葉之内
設 計 年 月	令和 年 月
近畿地方整備局 兵庫国道事務所	

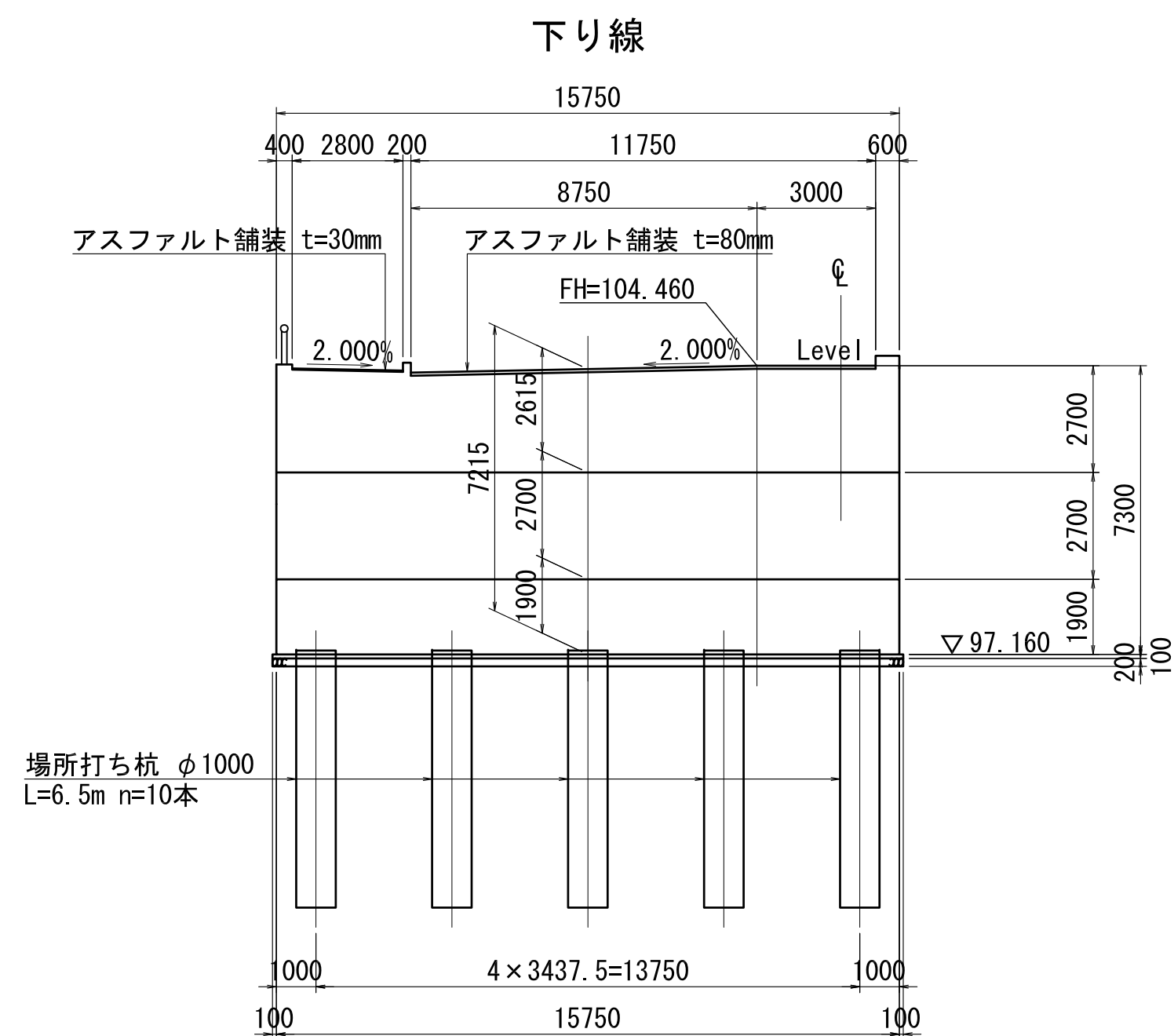
橋 梁 一 般 図 (鋼床版箱桁橋) (その2)

上部工断面図 S=1:150

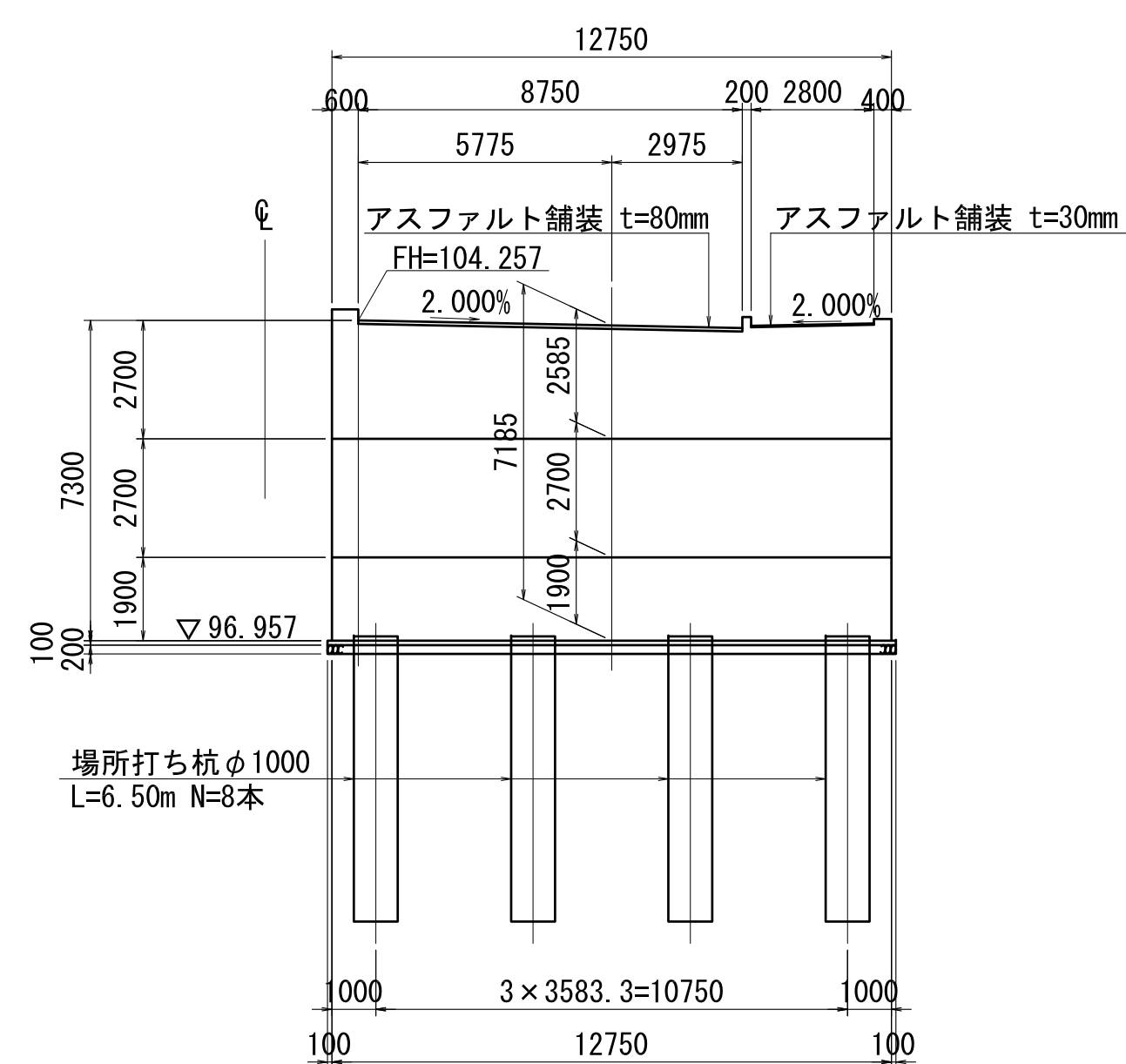


下部工正面図 S=1:150

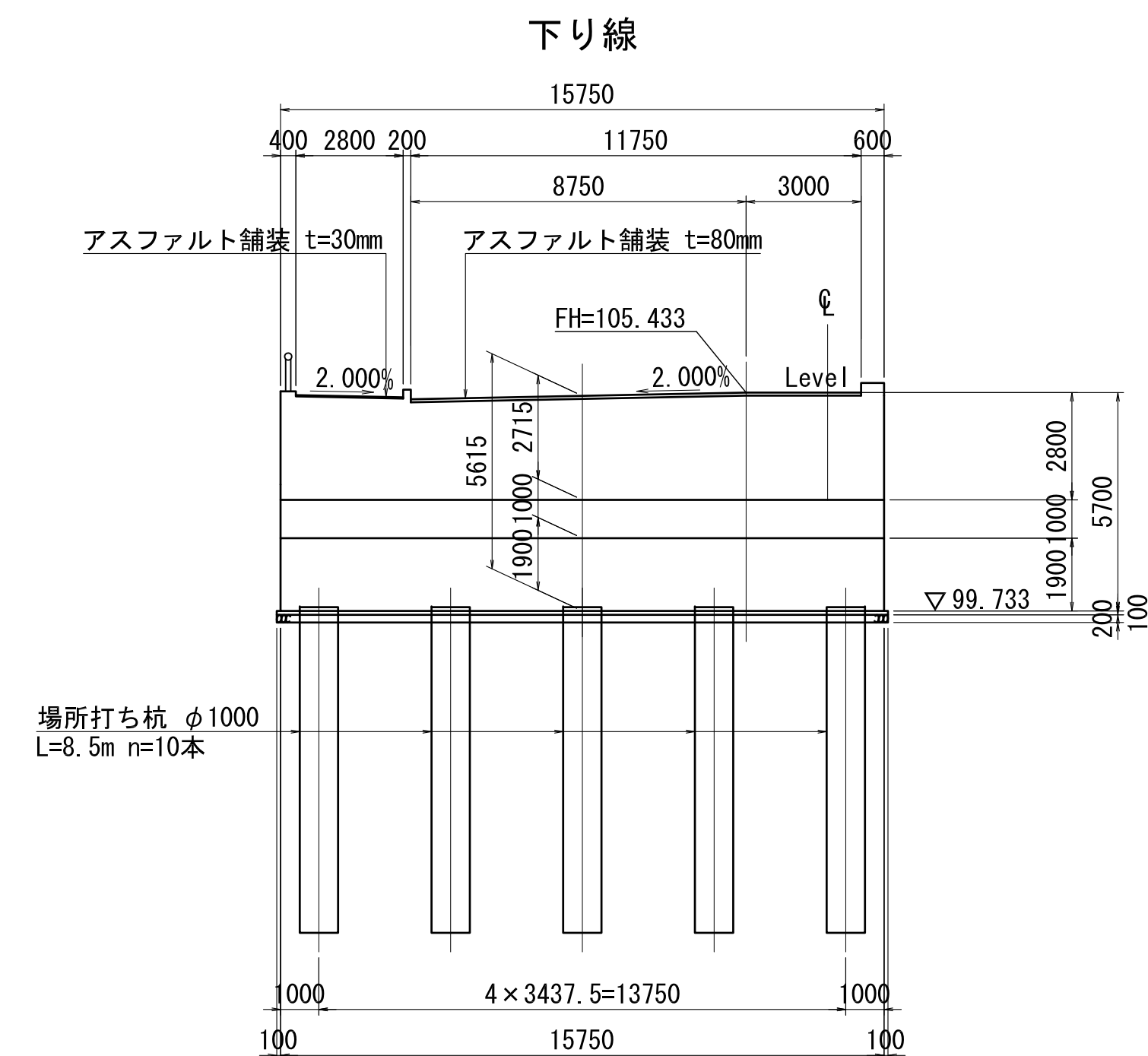
A1橋台



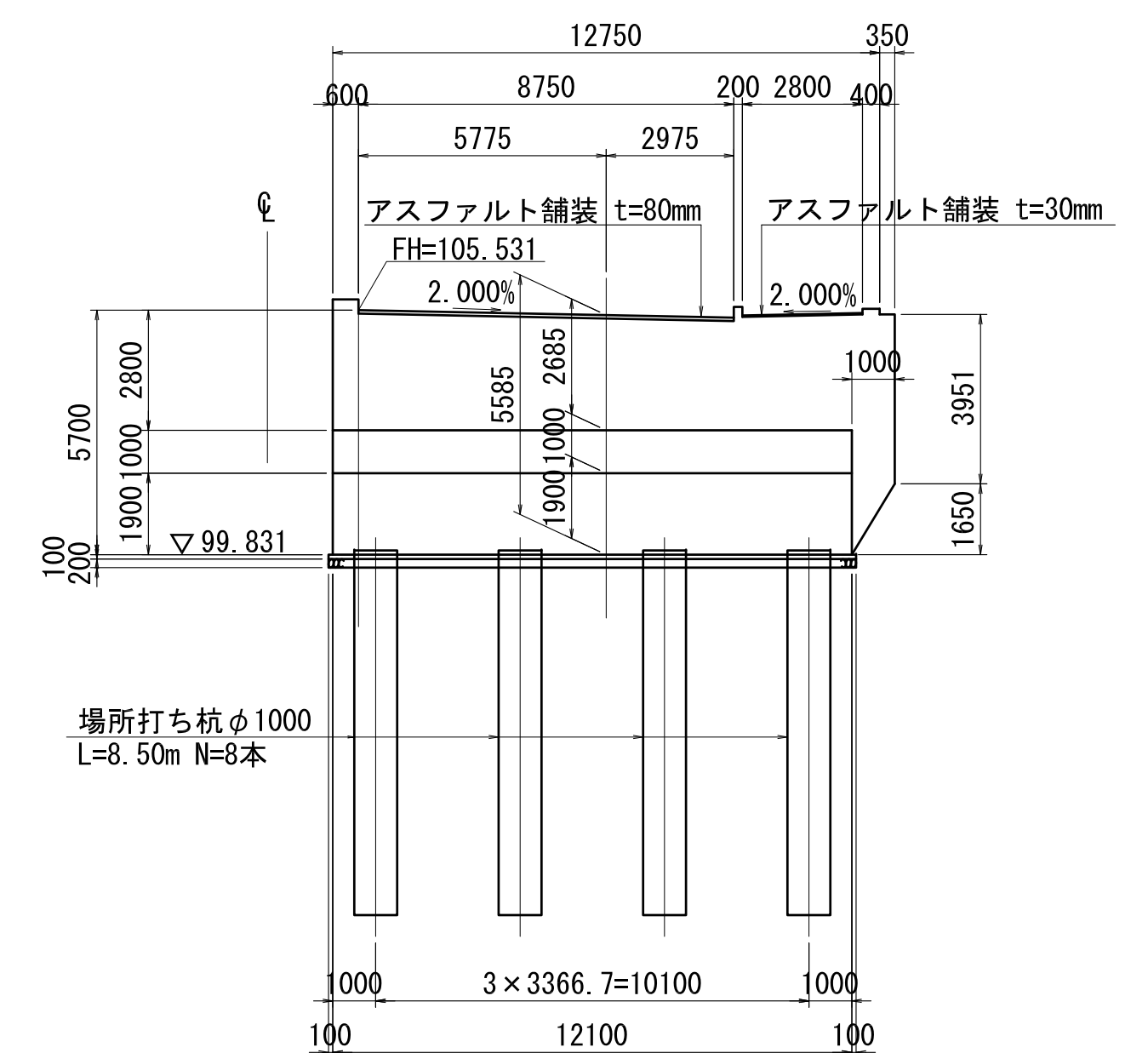
上り線



A2橋台

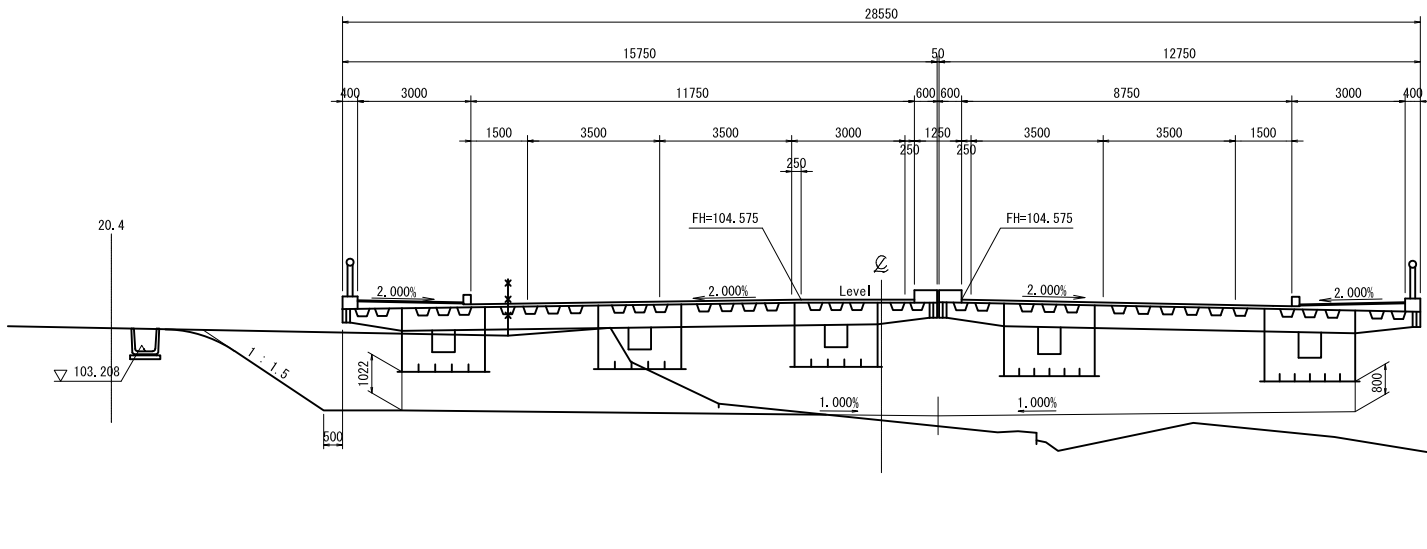


上り線



工 事 名	工事		
図 面 名	橋梁一般図 (鋼床版箱桁橋) (その他)		
縮 尺	図示	図面番号	業之内
設 計 年 月	令和 年		月
近畿地方整備局 兵庫国道事務所			

NO. 90
GH=101.38
FH=104.575

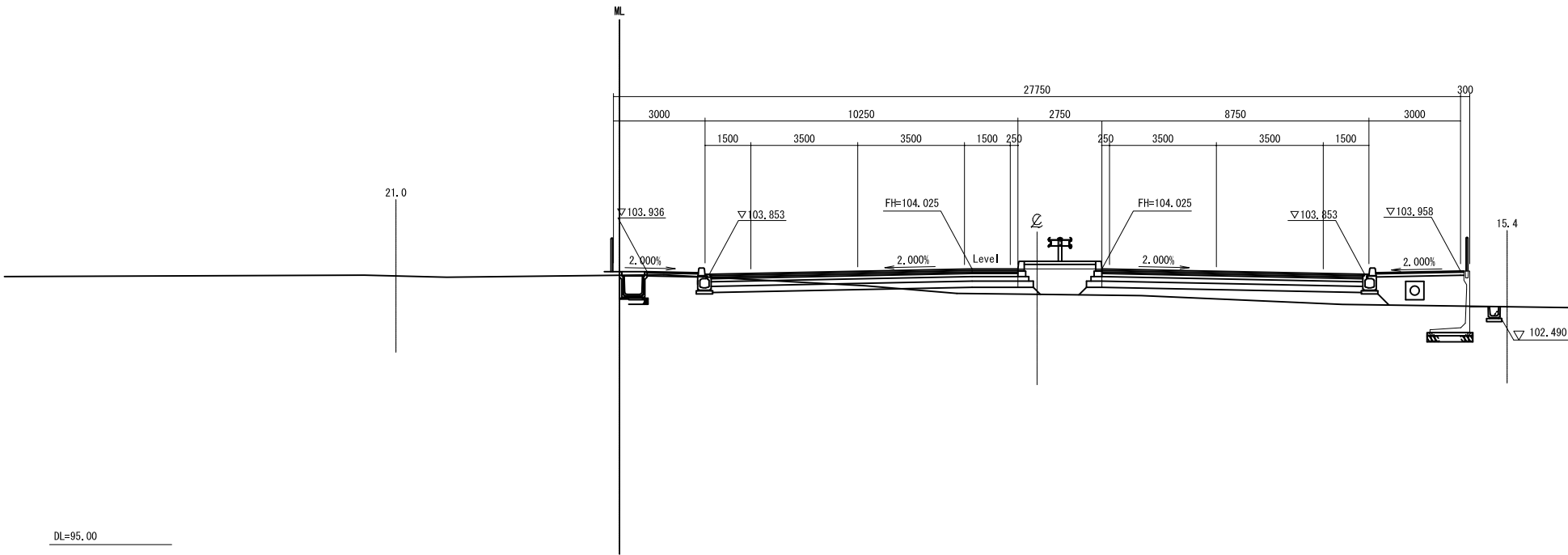


DL=95.00

掘削工	片切掘削	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
	オープン掘削	土 砂	m ²	22.3
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
	現場制約あり	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
法面整形（切土部）	土 砂	m	4.8	
	軟 岩Ⅰ	m	—	
	軟 岩Ⅱ	m	—	

盛土工	路体盛土	B < 2.5 m	m ²	—
	盛土	2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
	盛土	4.0 m ≤ B	m ²	—
	路床盛土	B < 2.5 m	m ²	—
	盛土	2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
	盛土	4.0 m ≤ B	m ²	—
法面整形（盛土部）		m	—	—

NO. 89
GH=103.19
FH=104.025



DL=95.00

掘削工	片切掘削	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
	オープン掘削	中 硬 岩	m ²	—
		土 砂	m ²	1.9
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
		土 砂	m ²	—
	現場制約あり	軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
法面整形（切土部）	土 砂	m	—	
	軟 岩Ⅰ	m	—	
	軟 岩Ⅱ	m	—	

盛土工	路体盛土	B < 2.5 m	m ²	3.3
	盛土	2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	1.0
	盛土	4.0 m ≤ B	m ²	—
	路床盛土	B < 2.5 m	m ²	—
	盛土	2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
	盛土	4.0 m ≤ B	m ²	3.9
法面整形（盛土部）		m	—	—

NO. 89～NO. 90

工 事 名	工 事		
図 面 名	横 断 図 （ 11 ）		
縮 尺	1:100	図面番号	葉之内
設 計 年 月	令和 年 月		
近畿地方整備局 兵庫国道事務所			

掘 削 工	片切掘削	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
	オープン掘削	土 砂	m ²	4.2
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
	現場制約あり	中 硬 岩	m ²	—
		土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
法面整形 (切土部)	土 砂	m	0.2	
	軟 岩Ⅰ	m	—	
	軟 岩Ⅱ	m	—	

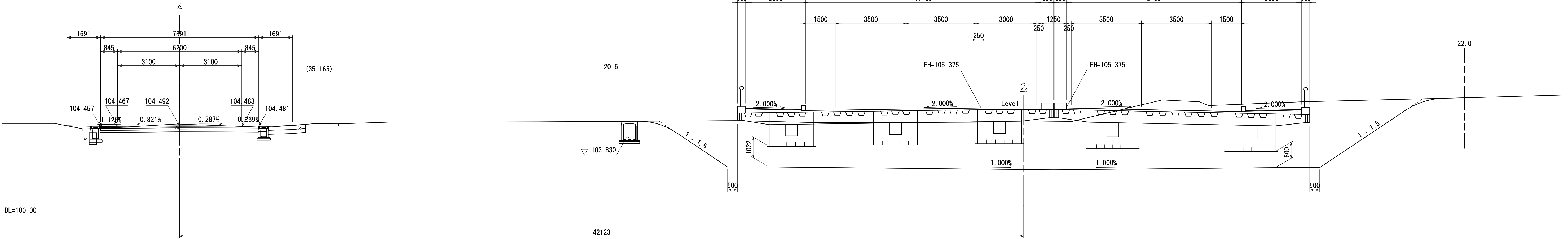
盛土工	路体盛土	B < 2.5 m	m ²	0.1
		2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
		4.0 m ≤ B	m ²	—
	路床盛土	B < 2.5 m	m ²	—
		2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
		4.0 m ≤ B	m ²	—
法面整形（盛土部）		m	—	—

NO. 92

GH=104.70
FH=105.375

掘削工	片切掘削	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
	オープン掘削	中 硬 岩	m ²	—
		土 砂	m ²	90.9
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
	現場制約あり	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
法面整形（切土部）	土 砂	m	12.2	
	軟 岩Ⅰ	m	—	
	軟 岩Ⅱ	m	—	

盛土工	路体盛土	B < 2.5 m	m ²	—
		2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
		4.0 m ≤ B	m ²	—
	路床盛土	B < 2.5 m	m ²	—
		2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
		4.0 m ≤ B	m ²	—
法面整形（盛土部）		m	—	—

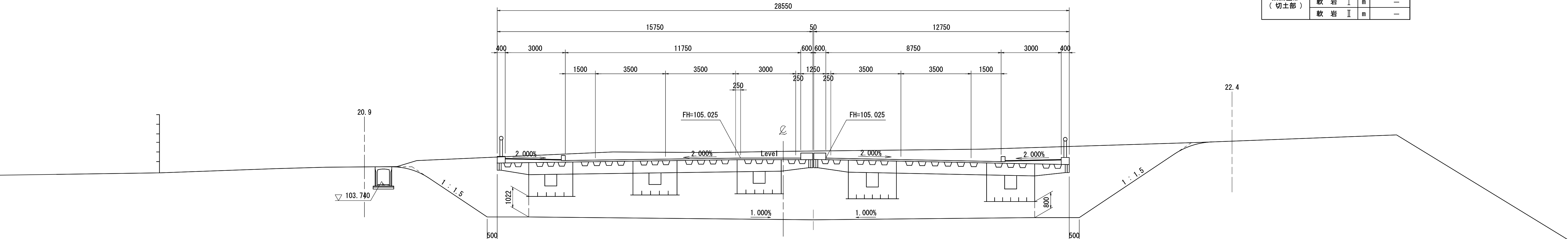


NO. 91

GH=99.83
FH=105.025

掘削工	片切掘削	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
		土 砂	m ²	115.0
	オープン掘削	軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
	現場制約あり	土 砂	m ²	—
		軟 岩Ⅰ	m ²	—
		軟 岩Ⅱ	m ²	—
		中 硬 岩	m ²	—
法面整形（切土部）	土 砂	m	13.2	
	軟 岩Ⅰ	m	—	
	軟 岩Ⅱ	m	—	

盛土工	路体盛土	B < 2.5 m	m ²	—
		2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
		4.0 m ≤ B	m ²	—
	路床盛土	B < 2.5 m	m ²	—
		2.5 m ≤ B < 4.0 m	m ²	—
		4.0 m ≤ B	m ²	—
法面整形（盛土部）		m	—	—

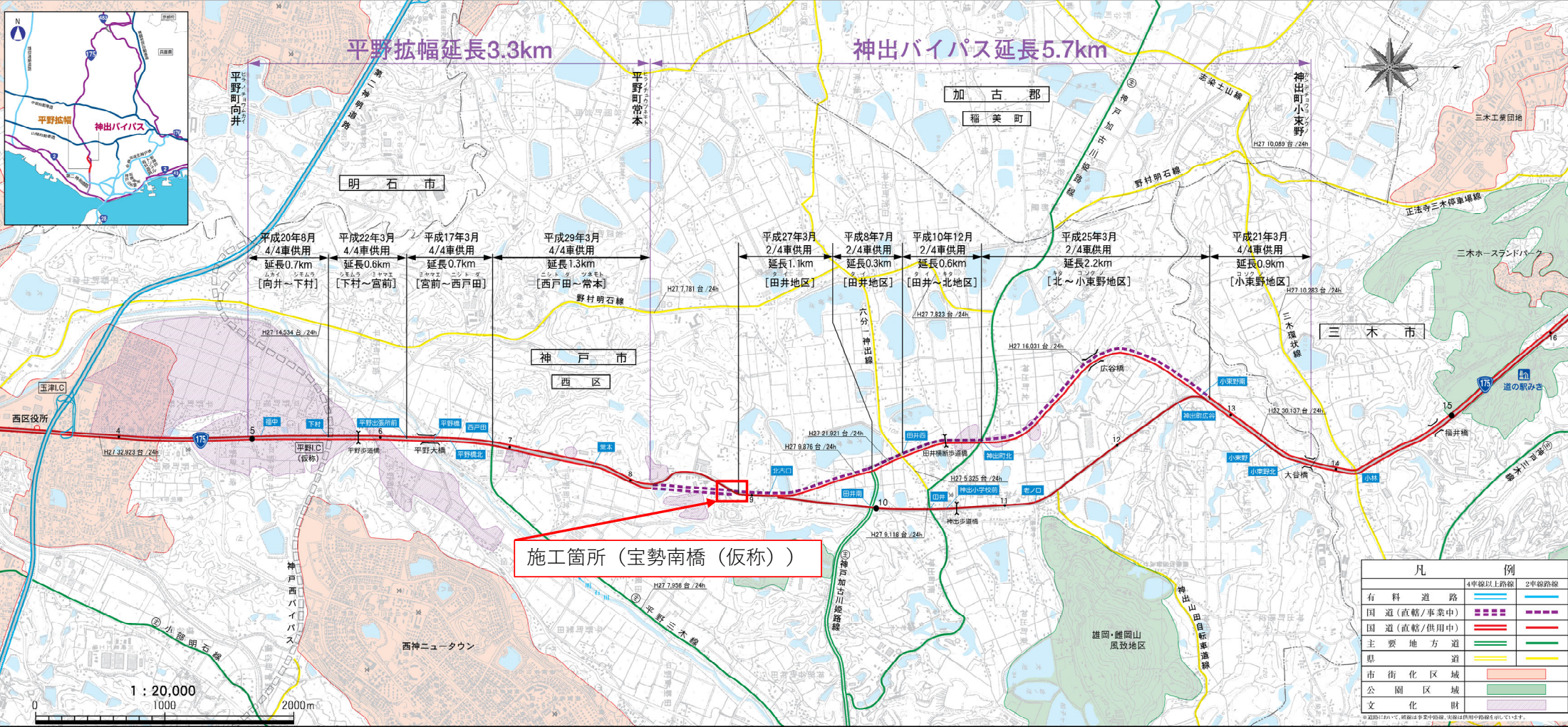


NO. 91～NO. 92

工 事 名	工事		
図 面 名	横 断 図 (12)		
縮 尺	1:100	図面番号	葉之内
設 計 年 月	令和 年 月		

近畿地方整備局	
兵庫国道事務所	

位置図
場所：兵庫県神戸市西区神出町田井地先



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の4万5000分の1地形図を複製したものである。（承認番号 平 22 第2種、第65号）」